

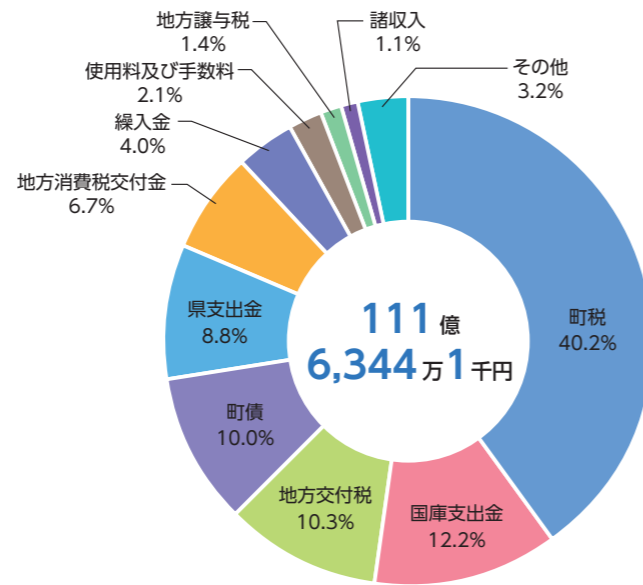
令和3年度当初予算額

一般会計	111億6,344万1千円	前年度比	3.8%減
国民健康保険特別会計	36億8,050万7千円	前年度比	1.1%減
後期高齢者医療特別会計	4億1,458万9千円	前年度比	1.9%増
公設浄化槽事業特別会計	2,335万9千円	前年度比	36.0%減
水道事業会計	17億7,522万1千円	前年度比	14.5%増
下水道事業会計	9億8,775万6千円	前年度比	6.5%減
合計	180億4,487万3千円	前年度比	1.8%減



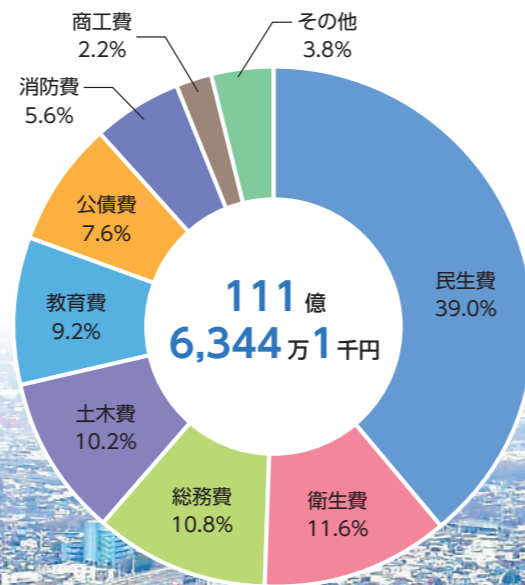
一般会計 歳入

町税	44億8,875万円
国庫支出金	13億6,135万7千円
地方交付税	11億5,000万円
町債	11億2,030万円
県支出金	9億7,711万9千円
地方消費税交付金	7億5,000万円
繰入金	4億4,182万4千円
使用料及び手数料	2億3,491万円
地方譲与税	1億5,100万1千円
諸収入	1億1,977万4千円
その他	3億6,840万6千円
合計	111億6,344万1千円



一般会計 歳出

民生費	43億4,929万3千円
衛生費	12億9,498万5千円
総務費	12億857万4千円
土木費	11億4,379万6千円
教育費	10億2,751万8千円
公債費	8億4,366万5千円
消防費	6億2,227万2千円
商工費	2億4,943万6千円
その他	4億2,390万2千円
合計	111億6,344万1千円



令和 3 年度

寄居町の施策と予算

花輪町長 令和3年度の行財政運営に関する所信表明から

今年度の予算は、一般会計が111億6,344万1千円(前年度比3.8%減)、その他5つの会計を含めた全体では、180億4,487万3千円(前年度比1.8%減)の予算となりました。

ここでは、町議会令和3年第1回定例会(3月議会)の冒頭で行われた花輪町長の令和3年度の行財政運営に関する所信表明から、町の主要な施策と予算の概要をお知らせします。

☎ 財務課 ☎ 581・2121内線323)

基本方針

わが国の景気は、穏やかな回復基調を続けておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で一変いたしました。緊急事態宣言下では個人消費が冷え込み、一時はGDPが戦後最悪の下落となるほど厳しい状況に陥り、日本経済は非常に大きなダメージを受けております。

国は、感染拡大を抑えながら雇用と事業を支え、民需主導でポストコロナの新しい経済構造へ転換する経済対策を打ち立て、この状況からの脱却を図ることとしております。

本町におきましても、1日も早く平穏な日常を取り戻せるよう、全力を挙げて新型コロナ対策に取り組んでまいります。また、厳しい状況下にあっても、町が抱える様々な課題に確固たる信念を

持って取り組み、「町民一人ひとりが自分らしくいきいきと活躍できるまち」、「いつでも、どこでも、町民の笑顔に出会えるまち」の実現に向け、力の限りを尽くしてまいります。

また、今年度は第6次総合振興計画前期基本計画の最終年度となるため、前期5年間の計画事業を着実に執行するとともに、効果や課題を適切に検証し、その結果を踏まえ、まちづくりをさらに前進させるべく後期基本計画を策定してまいります。

以上の考え方にに基づき、令和3年度の町政運営にあたりましては、新型コロナ対策及び経済対策にしっかりと対応し、笑顔と活気溢れる寄居町、町民一人ひとりが活躍できる寄居町を実現するという強い決意を持って取り組んでまいります。

重点施策

町政推進と町民生活の向上のため、次の6つを重点施策として定めます。

- 1 教育施策の充実強化**
教育ICTを効果的に活用し、確かな学力の向上と健やかな体づくりを支援
- 2 女性の活躍推進**
女性の就労サポートを充実させ、子育てしやすい子育て世代に選ばれるまちづくりの推進
- 3 健康長寿**
「健康長寿のまち県下ナンバー1」を目標に、健康寿命を保つための取り組みを展開
- 4 中心市街地の活性化**
寄居駅南口の駅前拠点づくり、中央通り線の拡幅等を展開し、魅力ある都市拠点を形成
- 5 企業誘致の推進**
地域経済の発展と雇用創出のため、新たな企業の進出や既存企業の規模拡大等を支援
- 6 移住・定住の促進**
空き家の利活用及び適正管理を促進し、より効果的な施策を展開